

二十四節気 ～日本の行事やしきたりを妄想（ファンタジー）で探る・夏編～

大阪デザインセンターでは、金曜日夕刻に自由参加のサロンを開催しています。

今回のスピーカーは、造形作家の関本徹生さん（元京都造形芸術大学教授、一般社団法人日本空間デザイン協会（DSA）元理事）です。

関本さんは、高校在学中からアート活動を始められ、アフリカにおいて赤いペンキで赤道線を描くなど、アースアートからパフォーマンス、ディスプレイ、オブジェ、舞台美術制作など数多く手掛けられています。また地域活性化に携わり、多くの産官学宗連携事業を実施、これまでに約 250 のプロジェクトを手掛けられてきました。



世の中にない、あるいは見えないモノやコトを、カタチにしていくのが私の仕事。

モノ・コト（制作）、デマカセ（講座・座学）、デタラメ（生き方）も作品。面白いことは境界で起きている。当たり前のように忘れ去られ、見過ごしているモノ等も掘り下げ、アート目線のものの見方・考え方などで、森羅万象を眺め、自然の声（霊性も含む）を聴く。地形を読む、人間（歴史・記憶・記録）を知る等々。これらをあらためて読み解き、カタチにしていく事で楽しく暮らせる世の中に繋がれば・・・

日 時： 6月16日（金）19:00～21:00 後半は懇親会

参加費： ¥ 500（ワンドリンク付）※大阪デザインセンター賛助会員は無料

申 込： Eメールまたはお電話、FAX よりお申込ください。当日参加も可能です。

会 場： 大阪デザインセンター「SEMBA」

大阪府中央区船場中央 2-1-4-213 船場センタービル4号館2階

（地下鉄「堺筋本町駅」真上 ⑧⑨出口に向かう改札を出てすぐ）

主 催／申 込：（一財）大阪デザインセンター | 協 力／大阪デザイン団体連合

TEL：06-6615-5571 FAX：06-6615-5573 odc@osakadc.jp



SEMBA サロン 参加申込書

FAX 06-6615-5573

氏名	所属
電話番号	メールアドレス